太西の3年 星 はすごい!



今朝の西日本新聞に、「球音 もう1つの夏 控え3年生 福岡9校で交流試合」という記事がありました。最後の公式試合を前に、公式戦で出場機会のない控えの選手が中心となって試合をするのだそうです。もとはコロナ禍で公式戦が中止となった2年前に始まったそうです。3年生のために手作りの大会をつくろうと指導者が集まり、交流大会へとなり、今年は控えの選手が出場する大会となったそうです。この記事を読んで「なかなか粋な計らいだな」と思いました。3年間、部活動に励み、たくさんの練習を重ねてきた子ども達に最後の活躍の場を与えようという企画がとても良いと思います。この大会で控えの選手が「やり切った」と思って終わることができれば最高です。

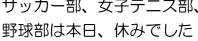
さて、中体連大会がいよいよ今週末から始まります。まずは、野球部、サッカー部、女子テニス部の試合があります。子ども達も日々、部活動に励んでいます。西中生の活躍が楽しみです。特に3年生は、「最後の大会」に向け、日々の練習を大事にしていますので、大会での活躍を期待します。

毎年、この時期に思うことは、「**3年生はすごい!**」ということです。 3年生は「最後」の大会を迎え、とてつもない力を発揮します。**練習中の動きや声**から、とても充実した様子がうかがえます。大会においても、**最後まであきらめずに戦ったり、声を枯らして応援したりする姿**から大会にかける熱い想いが感じられます。やはり「**最後**」というのは、人の力を発揮する原動力となるようです。

3年生が全員、試合に出場できるかどうかはわかりませんが、少なくとも「やり切った」 と言えるように、大会に臨んでほしと思います。

太西星、特に3年星の健闘を祈ります。







サッカー部、女子テニス部、どちらも練習に励んでいます!